

- 学校教育目標（具体目標）
- 進んで学び考える子ども（知育）
 - 思いやりのある子ども（徳育）
 - 元気でねばり強い子ども（体育）

太陽の光が少しずつ力を増す中、早春の草花が咲き始まり、春が近づいていることを感じさせるこの頃です。先日の学年末PTAでは、1年間のまとめをするとともに、新年度に向けた役員選出をしていただき、ありがとうございました。

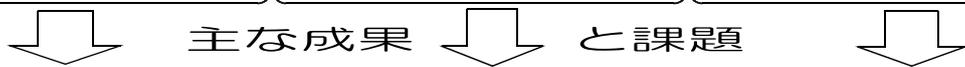
私たち教職員は、児童の意欲と希望に満ちた進学、進級の実現のため、残り1か月を誠心誠意指導、支援して参りますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

学力向上に向けた取組の成果と課題 ～学力向上アドバイザーの指導の下～

小堀学力向上アドバイザーによる5回の学校訪問を通して、実態や課題の把握から具体的な対応策を練り、家庭の協力をいただきながら学力向上のための取り組みを進めて参りました。学習意欲の向上や家庭における学習時間の増加、基礎基本に関わるテストの平均点の向上など、成果を収めることができました。一方、引き続きの課題も明確になりました。

学力向上対策の3つの柱(学年別説明会)を基に取り組んできました。その概要をお知らせします。

教師の指導力を高める	子どもの学ぶ意欲・学習習慣	保護者の理解・協力を得る
<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の話し合い活動の工夫 ・基本的な学習習慣の形成 ・授業の目当ての明確化 ・指導体制の工夫 ・教員の資質・能力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の充実 ・家庭の学習課題の工夫 ・自主学習の奨励 ・学び合う活動の創出 ・自己肯定感を高める工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上の取組の情報提供 ・個人懇談や講演会を通じた家庭学習の支援依頼 ・各種がんばりカードによる活動への支援依頼



<ul style="list-style-type: none"> ○発表に消極的だった児童が少しずつ自信をもって発表できるようになった。 ○指導を通して書く分量が増え、分かりやすい文章が書けるようになってきた。 ○小テストの継続により、基礎基本の定着が高まった。 △ノートの書き方を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○宿題の提出率が上がり、家庭学習時間も増えてきた。 ○学年の発達段階に即し、自主学習を奨励した結果、努力する児童が増えた。 △家庭学習が習慣化してきたので、内容の質を高める。 △取り組みの個人差が大きいので、個別に支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学力向上に対する意識が高まり、家庭で行う子どもの学習に手を差し伸べている。 ○家庭生活や家庭学習に関する各種調査の回答に大変協力的である。 ○個人懇談や連絡帳でのお知らせに対し、担任の意図を組んで対応してくれている。
--	--	---

家庭における学習時間の増加 (学年平均 単位:分)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
6月	20	21	27	30	38	35
1月	27	40	46	44	52	62
比較	+7	+19	+19	+14	+14	+27

各学年の学習時間を平均した値です。着実に学習時間が増加していることが分かります。一方、個人差が大きいことが課題となっています。

読書の奨励

読書は学力の向上を図る重要な要素の一つです。ぜひ御家庭でも親子読書の環境を整え実践してみてください。



今年度最後の読み聞かせ

平成26年度片岡小学校卒業式のお知らせ

小学校6年間で大きく成長し、小学校の課程を修了したことを認めて、第6学年児童58名に対し卒業証書を授与して輝かしい前途を祝します。

日 時 平成27年3月19日(木) 午前9時30分から
場 所 片岡小学校 体育館

